

CONTEMPORARY MOKUHANGA EXHIBITION

Udatsu Paper & Craft Museum

現

代

木

版

画

おさのなおこ

小林桐美

瀧千尋

田村洋子

ツツミアスカ

濱田路子

湯浅克俊

越前和紙の里 卯立の工芸館 2F

展

前期 2024年 7/10(水)-8/18(日)

後期 2024年 8/21(水)-9/16(月・祝) 9:30-17:00(入館 16:30 まで)

休館日:火曜

入場料:300円(15名以上の団体は200円*要予約)高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方は半額

現代木版画展

CONTEMPORARY MOKUHANGA EXHIBITION

前期 2024年 7/10(水)-8/18(日)

後期 2024年 8/21(水)-9/16(月・祝)

越前和紙の里 卯立の工芸館

木版画の制作に欠かせない良質な和紙の生産地である越前で、現代の木版画作品を紹介する展覧会を開催いたします。

日本では古くから馴染み深い芸術表現のひとつである木版画。現在、日本の木版画はその表現の奥深さ、豊かさ、また水性木版画の制作工程の無毒性という観点からも世界中から注目され、MOKUHANGAとして広く知られるようになりました。

江戸時代、浮世絵に代表される多版多色摺りの水性木版画の技術はひとつの到達点に至りました。その表現は今、伝統と革新と共にさらなる発展をとげ、現代美術の世界においても大きな存在感を示しています。

本展では、木版画を主な表現手段とし国際的に活躍する現代作家7名の作品を中心に現代の木版画作品をご紹介します。

また、水性木版画の技術・道具・材料、その技術に関係する幅広い知識を国際的に普及してきた国際木版画ラボ(Mokuhanga Innovation Laboratory、通称 MI-LAB)でのアーティストインレジデンスで制作された海外の作家たちによる木版画作品も合わせてご覧いただけます。多種多様な現代木版画の世界をどうぞお楽しみ下さい。

※前期後期で一部作品の展示替えがございます。



おさのなおこ



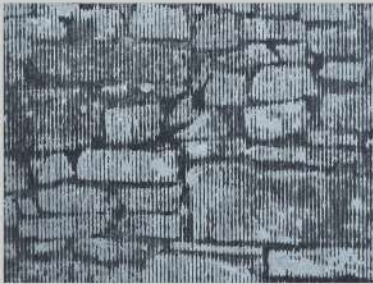
田村洋子



小林桐美



ツツミアスカ



湯浅克俊



濱田路子



瀧千尋

越前和紙の里 卯立の工芸館

The Echizen Washi Village Udatsu Paper & Craft Museum

- ・開館時間: 9:30~17:00 (入館16:30まで、紙漉き見学は16:00まで)
- ・休館日: 火曜
- ・入館料: 300円 高校生以下は無料
15名以上の団体は200円*要予約
障がい者手帳をお持ちの方は半額

本格紙漉き体験

卯立の工芸館では、昔ながらの道具・国産原料を用い、当館スタッフの指導のもとでチャレンジする本格的な「流し漉き」体験を行っています。個人のお客様・団体のお客様とも受け入れ可能です。(要予約・体験料金11,000円、送料別)
卯立の工芸館(0778-43-7800)までお問い合わせ下さい。

〒915-0232 福井県越前市新在家町9-21-2 TEL:0778-43-7800



米原IC~武生IC(北陸自動車道1時間)
金沢西IC~武生IC(北陸自動車道1時間)
舞鶴西IC~武生IC(舞若自動車道1時間40分)
武生ICから約10分

大阪~敦賀~武生(約1時間40分~)
名古屋~敦賀~武生(約2時間~)
北陸新幹線 東京~越前たけふ(約3時間40分)
北陸新幹線「越前たけふ駅」から車で約10分
ハビライン武生駅より福祉バス南越線、池田線「和紙の里」下車